

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年3月15日

事業所名 こども発達支援室(児童発達支援事業 きりん教室)

保護者等数(児童数) 83人中回答者 53人

回収割合 63.9%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	51	2			・広くスッキリしていて良いと思う。	・今後も危険がないように活動に合わせて環境設定を行っていききたいと思います。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	48	2		3		・職員配置は国基準として定められた人数を配置しています。 ・円滑なグループ教室にしているために、職員はお子さんの特性に合わせた関わりを行っています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	52	1			・子どもたちの気が散らないようにホワイトボード等に簡潔に書いてあったり、たくさん工夫してあります。	・お子さんにわかりやすいよう構造化等の環境設定を行っていききたいと思います。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	53					・教室後に清掃・消毒を行っています。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	52	1			・保護者の意見を上手に汲み取って計画を作成していただいている。 ・しっかりフォローしていただいていると思います。	・お子さんと保護者のニーズを踏まえて児童発達支援管理責任者がお子さんの課題を見極め、児童発達支援計画を作成しています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	47	2		3	・しっかりフォローしていただいていると思います。	・お子さんの育ちの環境を整えていくために、ガイドラインが示す“発達支援、家族支援、地域支援”をもとに職員同士が各児の状態を把握し、支援内容を設定しています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	48	4		1	・しっかりフォローしていただいていると思います。 ・通い始めたばかりなので。	・様々な活動を通して個々の目標を達成できるように支援を行っています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	49	3		1	・新しいゲームを取り入れたりされているので本人も楽しそうです。	・同じ活動ばかりでは飽きてしまいます。短期的に目標を達成することは難しい課題もありますが、飽きずに活動参加できるように、活動プログラムが固定化しないようにしています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	9	14	16	・特にないが、個人で保育園や幼稚園の交流機会があるので特に問題とは思っていない。	・こちらで提供しているサービス内容の中ではそういった機会は設けていません。
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	52	1			・丁寧に説明していただいた。また、保護者の負担にならないように進めて下さったり、気遣って下さって有難いです。	・契約する際に分かりやすい説明を心がけています。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	51			2	・丁寧に説明していただいた。また、保護者の負担にならないように進めて下さったり、気遣って下さって有難いです。	・ガイドラインについては、厚生労働省のホームページに記載されておりますのでご確認ください。また、ガイドラインに沿った児童発達支援計画を作成し保護者の方に説明しています。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	30	11	6	4	・私が前に出過ぎてしまうことがあり、子どもの意見を優先させていないことがある。どのように関わればいいのか分からない時がある。 ・指導者と子どもの関わりを見て学んでいるが、具体的に自分の子どもの〇〇な時は△△しようかと教えてもらいたい。 ・本人の駄々こね。	児童発達(きりん教室)での家族支援プログラムは指導時間内では難しいため、行っておりません。また質問があれば、教室の前後に職員にお話し下さい。

保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	42	8	1		・相談しやすい雰囲気ではない。(そのような時間がとられておらず、声を掛けづらい)	・こちらからも声掛けを行うようにしていますが、相談があれば、教室後や電話相談にも応じますので、お気軽にお申し出下さい。また相談用紙もご活用下さい。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	47	2		2	・支援計画について、面談時丁寧に話を聞いて下さり意見も言いやすく有難いです。 ・育児に関する助言がなかなか。	・個別面談が年2回、その他の相談は随時受け付けています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	6	16	21	・コロナが落ち着いたら、保護者の方と語り合う機会があれば嬉しいです。 ・紙面での呼びかけなので、始まる前や終わってから声を掛けて欲しい。 ・コロナもあるので難しいですが・・・交流出来ると良いなと思います。	・父母の会の活動は行っていません。療育中に保護者同士の話し合いの時間を設けることはなかなか難しいですが、教室前後に保護者同士でお話して頂ければと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	41	5		5		・相談があった場合には迅速に対応できるよう努めています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43	2	1	4		・年2回の個別相談と相談用紙を用意しています。 ・教室前後にも相談を受け付けています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	39	3		9		・事業所の評価についてはホームページに掲載させていただきます。 ・行事予定については、こ発日より等でお知らせしています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	49	1		1		・十分に注意して取り扱いを行っています。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	7	3	24	・訓練はありません。 ・コロナでの対応が分かりにくく、事前連絡が欲しい。	・療育時には訓練を控えています。職員はマニュアルを策定し、非常災害に備えてお子さんがいることを想定して訓練を行っています。非常時には職員が避難誘導を行います。 ・コロナなど感染症対策については、また分かりやすい説明を行っていきます。
	㉑	非常災害に発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	6	4	29		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	47	3		1	・幼稚園に行くよりも喜んで参加している。 ・「きりん教室行くが！」と友だちに言ったり、作品を作るのを楽しみにしているようです。 ・お話し出来ないの分かりません。 ・行くのは楽しみなようですが、行くと暴れたり、機嫌が悪くなったりしてしまいます。	・楽しんで通所して頂けるように活動内容を考えてサービスの提供に努めています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	47	4			・子どもが我慢する場面が多く、トレーニングだと分かっても、子どものためになっているのか、無理をさせてしまっているかもと迷いがあります。 ・いつもありがとうございます。 ・共働きのため、休日の支援も希望します。	・保護者と支援者がお子さんの近況を情報共有する中で、お子さんに合った支援方法を見つけていき、よりよい支援ができるよう努めていきます。 ・休日については月1回、土曜教室で季節に合わせた活動等を行っています。